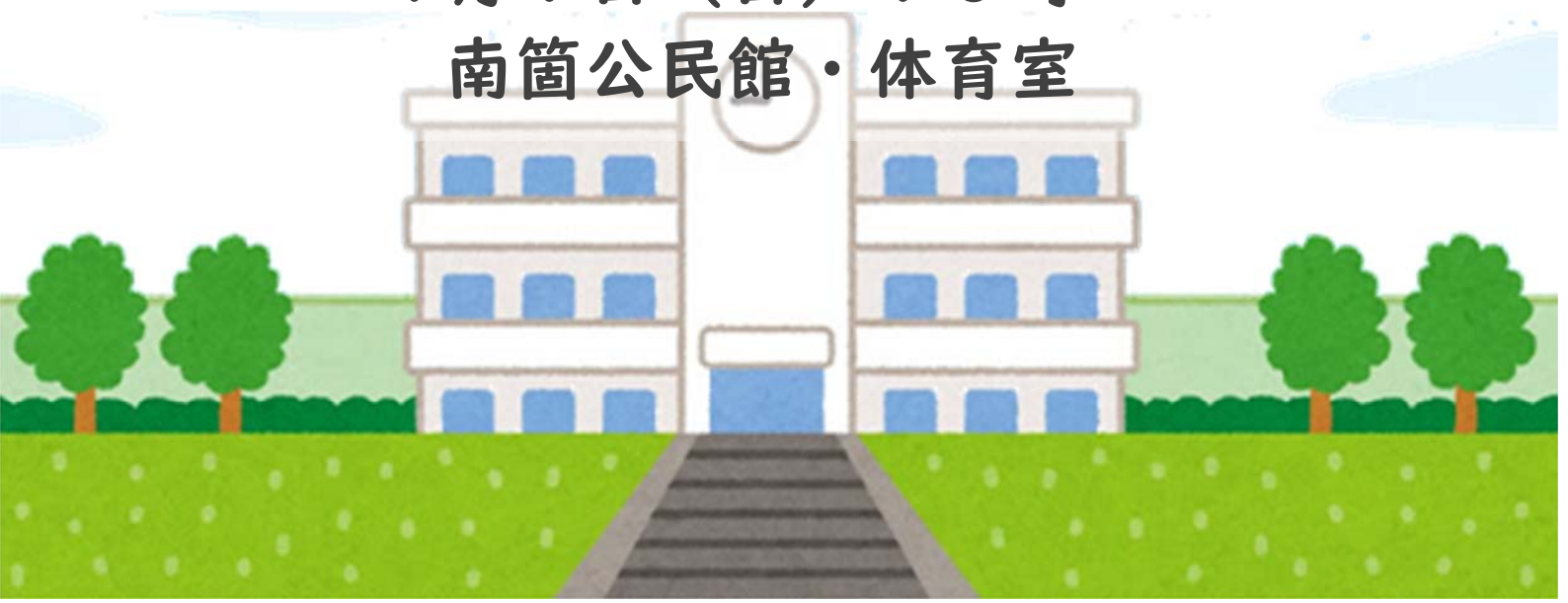
「地域で暮らす、地域を楽しむ」

みんなの学校
開校式

次　　第

1．あいさつ　　髙橋代表
2．記念ゼミ
　➢てらこや新都心　　代表　大場明美さん
　➢ヘルシーカフェのら・BABAラボ　大家　小峰弘明さん
3．オリエンテーション（みんなの学校の説明）
4．ゼミグループの話し合い

２０１８年
４月１日（日）１０時～
南箇公民館・体育室



――― 記念ゼミ・特別講師 ―――――――――――――――――――――――――

てらこや新都心　代表　大場明美さん

「さいたま新都心に父が残してくれた築 50 年の古い家をどうしたら地域の方々に喜んで頂けるのか…。これからの子供達が自分で考えて行動する、そして育てるお母さん達が何より生き生きと楽しく暮らせること…安心と信頼、その中でお互いが成長していける、ほっこり心温まる場所作りをめざしています」

「てらこや新都心」：http://terakoya-labo.org/

子どもた

ちや、子育て世代、地域の高齢者などの地域の居場所作りを通じて、みんながつながり安心して暮らせる社会作りを目指して 2014 年にオープン。

ヘルシーカフェのら＆ＢＡＢＡラボ　大家　小峰弘明さん

現役県庁職員。上記の活動に実家を貸し出し支援するにとどまらず、自らも七輪の侍など、多様な取組を展開される。七輪の侍のオリジナルメンバー。

「ヘルシーカフェのら」：https://healthy-cafe-nora.jimdo.com/

「食」を切り口にして、高齢者のいきがい支援から、女性の起業や学習支援、子育て家庭の支援、若者の就業支援、地域のコミュニティづくりの支援まで幅広い機能を持つ地域の居場所をつくることを目的に 2009 年 11 月南区鹿手袋に誕生。

「BABA ラボ」：https://www.baba-lab.net/

「100 歳になっても、わたしらしくはたらき、いきいきと暮らしつづけられる社会」を目指し、合同会社を 2011 年に設立し種々の事業に取り組む。

――― 浦和東部地区元気アップネットワーク ―――――――――――――――

2011 年（H23）12 月に包括支援センター・スマイルハウス浦和と浦和スポーツクラブがシニアの健康づくりのための話し合いを開催し、翌 2012 年、地域のボランティアの方々や事業所に声かけをして話し合いを重ね、2013 年 2 月に元気アップネットワークを発足しました。

領家公民館を中心に開催する元気アップサロンは通算で 200 回以上、延べ参加人数 5000 人を超えます。このほか、「住んで良かった地域づくり」を目指し、ワークショップ「つながろう」や「地域のお宝さがし」を開催し、地域の様々な活動のつながりづくりに取組んできました。

平成 29 年度には９月と３月に、駒場体育館で「みんなの健康フェア」を開催し、大人の体力・健康度チェックの普及に取組んでいます。

（事務局）スマイルハウス浦和　　電話　048-813-7710

ＨＰ：https://genkiupnw.webu.jp/

FB もあるよ↑

０．開校経緯

- 元気アップネットワークでは、2015 年度にワークショップ「つながろう」、2016 年度にはワークショップ「地域の宝さがし」を開催し、地域の元気づくりの方法を考えてきました。
- 回数の限られたイベントではなく、つながりを恒常的なものとして、みんながそれぞれ得意なこと、好きなことを楽しみ、活躍する場をつくることが大切だと考え、地域のみんなが同級生・同窓生の環でつながる「地域の学校」を発案しました。
- 元気アップネットワークの有志で声をかけあい、2017 年 2 月 18 日の第 1 回に始まり、2018 年 3 月 3 日の第 12 回まで、「こんな場があるといいね・・・」を話し合ってきました。

（設立準備会議参加者・発起人）

髙橋　利夫	元気アップネットワーク　代表
井上　誠	元気アップネットワーク
長島　静江	元気アップネットワーク
石井智香子	元気アップネットワーク
宮前由美子	元気アップネットワーク
深水　研二	元気アップネットワーク　傾聴ボランティア
斉木　薫	健康運動指導士・親子サロン等主催
竹下　育子	管理栄養士
野辺　由郎	領家介護を考える会
森田　文栄	木崎自治会副支部長
大橋ちづ子	民生委員
山崎きくえ	HHC おたっしゃ倶楽部
羽田真納美	北部第二地区社会福祉協議会
佐藤　史子	医療生協さいたま　浦和民主診療所　うらしん
西澤映美子	スマイルハウス浦和
千野　和代	スマイルハウス浦和
小川　貴	浦和スポーツクラブ
栃川　正年	浦和スポーツクラブ
小野崎研郎	浦和スポーツクラブ

１．建学の精神（開校の主旨）

私たちの住む地域は、今でも人口が増えており、子どもも、高齢者もとても多い地域です。文教都市で住みやすい地域であると言われており、引っ越してきてよかったという声も多く聞こえてきます。

しかしながら、近年、近隣同士の交流が著しく減少し、独居老人も増える中、将来が不安だという声が多く聞こえるようになってきました。

このような中、私たちは、地域の誰もが安心して過ごせる、つながりや優しさを感じる、住んでよかったと誰もが思える地域づくりを目指して、《共に楽しく、学び合う》を基本理念として「みんなの学校」を開校します。

本来、人は他者との関係の中で生きており、全ての人の安全、安心は私たちの喜びです。私たちが創る“みんなの学校”は、誰も排除せず、誰でも受容し、誰もが尊厳を保証されるところです。

ここでは、誰もが学ぶことも、教え合うこともでき、地域のみんなが共に学び合う中で、きずなが生まれていきます。

みんなの学校は、楽しく、優しく、住んでよかったと思える地域づくりを進めます。

２．事業

住んでいるまちをキャンパスにみたて、こんなことをしていきましょう！

- みんなの教室：一緒に調べものをしたり、教え合ったりする学びの場です
  - 学びたい人が集まりゼミを立ち上げていきます
- みんなのサークル：好きなテーマで自主的なサークルをつくり活動します。
- みんなの学校行事（レクリエーション・あそび場）：イベントや発表会を開きます
  - ゼミやサークルを横断して、街歩きなどのイベントを開催します
- みんなの環（ネットワーク）づくり：地域のいろいろな団体と協力していきます
  - 地域の種々の団体と協力した運動会や健康フェアなどの取り組みを行います

３．組織

校長　　髙橋代表
運営委員　発起人一同
事務局　　スマイルハウス浦和
ゼミグループの幹事
（当面のゼミ）
　地域を学ぶ　　担当　井上
　健康づくり　　担当　斉木
　地域の力を考える　担当　野辺
　社会保障を学ぶ　　担当　髙橋

５．学費

当面は、
　ゼミの勉強会ごとに　資料代・会場費等として１回 200 円程度＋αを集めます
　サークルは、サークルごとに適切な会費を設定します。
　イベント等は、都度予算立てをしていきます。
そのほか、運営経費には、地域から志ある賛助会費を募っていきます
徐々に内容と体制を充実させていきます

６．教室（会場）

（定期利用可能な会場）
浦和スポーツクラブ事務所会議室（領家４丁目）
HCC おたっしゃ倶楽部（領家７丁目）
社会福祉法人うらわ学園（領家１丁目）

このほか、公民館、体育館、学校等については、都度予約・調整をして利用
街中のカフェなども利用していきたいと思います。

７．入学（参加）

希望する方は誰でも参加できる全入制です。入学試験はありません。
入学申込書に必要事項を記入して、事務局に提出してください。